



こんにちは!

社協です。

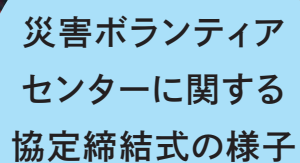
VOL

18

【発行日】
令和5年2月1日



町民総参加で地域まるごと幸せに。住民の皆さんとともに歩む。



事務所移転のため、令和5年1月10日より工事に取り掛かっております。
ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

発行

社会福祉法人 勝央町社会福祉協議会

〒709-4334 岡山県勝田郡勝央町平242-1(勝央町総合保健福祉センター内)
Tel. 0868-38-2160 Fax. 0868-38-2270 URL. <http://www.shoo-shakyo.jp/>



広報紙の発行には赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用させていただいております。

生活支援コーディネーター通信

「ポッチャ出前講座」

令和4年11月8日、立石公会堂のぐるっと筋力アップ教室でポッチャ出前講座を行いました。テレビでポッチャを見たことはあっても実際に体験されるのは初めての方ばかりだったため、「意外とボールが重たくていい運動になる」、「作戦も考えないといけないし頭の運動にもなる」といった声があがっていました。通いの場で楽しんでいたことができる内容となっておりますので、他の地域からの依頼もお待ちしております。



「くらしの保健室」

令和4年12月19日、古吉野コミュニティセンターで開催されたくらしの保健室にお邪魔してきました。くらしの保健室には地域の方であればどなたでも参加可能となっており、さとう記念病院による講話・レクリエーションなどが行われていました。今回は頭と体の体操、骨年齢の測定や握力計測などの健康状態のチェックが行われていました。参加者同士での会話が弾んだり、病院スタッフに気軽に相談できたり、みなさま楽しまれている様子でした。



「不要になった麻雀セットありませんか？」

現在、生活支援コーディネーターでは健康麻雀大会の開催を検討しております。ご家庭で不要となった麻雀牌、麻雀マットなどがございましたら、お譲りいただけませんか?ご連絡お待ちしております。
※使用済であっても問題ございませんが、汚れがひどいもの、牌が不足しているものなどはお断りさせて頂く場合もありますのでご了承ください。



食料品のお裾分けを行いました

令和4年12月10日・11日、勝央町社会福祉協議会北側にて勝央町ボランティア連絡協議会・勝央町社会福祉協議会が町内の企業、学校、家庭等よりご提供いただいたレトルト食品やトイレトペーパーなどの生活用品を無料で配布する「第4回フード&ライフドライブ」を行いました。今回も訪れた人たちに各々必要なものを持ち帰っていただき、大変喜んでいただきました。また、ご提供いただいた食品の一部はかつまだ学童クラブ、北小学童クラブにも寄贈させていただきました。ご協力いただきました企業・学校・家庭等のみなさん、ありがとうございました。



かつまだ学童クラブへの提供の様子

災害ボランティアセンターに関する協定を締結しました

令和4年12月21日、勝央町と勝央町社会福祉協議会は、「災害ボランティアセンター」についての役割分担などを定めた協定を締結しました。

「災害ボランティアセンター」は、災害が起きた時に主に社会福祉協議会が開設し、ボランティアの募集ならびに受付、ボランティアニーズの把握などボランティア活動の支援を行う組織です。協定では、ボランティアセンターの設置は、町と社会福祉協議会が協議の上行うこと、災害時に備えての体制整備を平時から行うことなどが定められています。

今後、社会福祉協議会は勝央町福祉ネット金時(勝央町社会福祉法人連絡会)とも災害時の協力体制整備に向けて検討していきます。

勝央町老人クラブ連合会からのお知らせ

古吉野の河原石生老人クラブ長生会の森本昌子さんが岡山県老人クラブ一般功労者表彰を受けられました。森本さんは町の老人クラブ連合会の役員を9年以上務められるなど、その功績が顕著だったため、表彰されたものです。また、福吉の大谷勝洋さんは岡山県老人クラブ連合会より岡山県老人クラブ特別功労者表彰を受けられました。大谷さんは高取老人クラブさつき会会長ならびに町の老人クラブ連合会の役員を9年以上務められるなど、その功績が顕著だったため、表彰されたものです。



表彰された森本昌子さん(前列中央)と河原石生老人クラブ長生会のみなさん



勝央町老人クラブ連合会の役員と勝間田老人クラブ勝寿会のみなさん

令和4年12月22日、勝央町老人クラブ連合会による花いっぱい運動の審査会を開催しました。今回は秋から冬にかけて丹精込めて育てられた葉牡丹の出来栄を競いました。各クラブ毎に色分け・配置などに工夫がこらしており、老人クラブ会員だけでなく、地域の方々も楽しんでいただくことができました。役員による厳正なる審査の結果、右記のクラブが上位となりました。

順位

- 1位 勝間田老人クラブ勝寿会
- 2位 豊久田下老人クラブ豊親会
- 3位 河原石生老人クラブ長生会
- 4位 植月東老人クラブ睦会
- 5位 美野誠美会

「花いっぱい運動」とは・・・

老人クラブ活動の柱のひとつとして「地域を豊かにする社会活動」があり、勝央町老人クラブ連合会ではその一環として花いっぱい運動に取り組んでいます。

勝央町ファミリー・サポート・センター (生活援助型)通信



令和4年9月29日・10月27日の2日間、勝間田高等学校福祉コース3年生の実習をファミリー・サポート・センターで受け入れさせていただきました。両日とも2人の学生に参加していただき、依頼会員さんの話し相手や室内掃除をしていただきました。日頃高校生と接することも少ない依頼会員らは「高校生と話が出来て、元気をもらえた」と喜ばれていました。提供会員は、20才以上の方にご入会いただけます。若い方の入会も可能です。お問い合わせ、ご入会お待ちしております。

お問い合わせ
お申込み

勝央町ファミリー・サポート・センター(生活援助型) TEL080-6347-1097
あるいは 勝央町社会福祉協議会 TEL38-2160

勝央町社会福祉協議会看護職員(正規職員)募集

令和5年度採用の通所介護事業所(地域密着型)における看護業務・事務の職員を募集します。

次の条件をすべて満たす方

採用人数 1名

応募要件

- ①昭和38年4月2日以降に生まれた方
- ②普通自動車運転免許を有する方
- ③高等学校卒業以上の学歴を有する方
- ④看護師または准看護師の有資格者(資格取得見込者を含む)

受験手続

令和5年1月27日(金)～2月13日(月)の間に、所要事項を自書した履歴書(写真添付)と必要書類を勝央町社会福祉協議会に、持参または郵送してください。郵送する場合は、封筒の表面に「受験申込」と朱書きして配達証明付で送付してください。

★試験の日程は未定です。2月下旬から3月上旬を予定しています。

試験方法

小論文: 60分
面接試験: 30分

採用日

令和5年4月1日

その他

受験手続、試験日程など詳細は1月25日以降、本会ホームページに掲載します。

お問合先

勝央町社会福祉協議会
Tel.0868-38-2160

勝央町社協デイサービス通信



9月 敬老会



11月 避難訓練

避難訓練では水害での対応として、二階への避難訓練を実施しました



敬老会、クリスマス会では、恒例となるサイコロゲームで盛り上がりしました。
着せ替えゲームでは、可愛いトナカイとサンタクロースに変身することが出来ました☆

12月 クリスマス会



令和4年度社協会員会費実績報告

(令和5年1月10日現在)

今年度も、7～8月にかけて、各地区の福祉推進委員、社協関係者の方々にご協力いただき、社会福祉協議会の会員募集を行いましたところ、多くの皆様方にご加入をいただき、ありがとうございました。
納めていただいた会費は、全額、町内の様々な地域福祉・在宅福祉活動に活用させていただきます。また、皆様からの福祉活動についてのご意見・ご提案もお待ちしています。

会費区分	実績額
一般会費	2,428,000円
特別会費	180,000円
賛助会費	0円
終身会費	20,000円
合計	2,628,000円

社協特別会員会費にご協力(1口5,000円)いただいた皆様

順不同、敬称略

岡山ルートサービス株式会社(新規)	小林医院	有限会社田渕工務店
株式会社板屋金属	板屋	津山大成株式会社
有限会社室内装飾うえつき	小坂田医院	緑ヶ丘株式会社 水上ゴルフ場
有限会社西山工務店	小坂田歯科医院	有限会社福島車輛整備工場
野上石油株式会社	可児薬局	田中地金株式会社
佐藤建設株式会社	福島邦洋	有限会社ヨシダ電機
有限会社松岡建設	ポポ	金時薬局
株式会社 佐藤碎石	有限会社アビリティ岡本	トラベル翼
新三協物流株式会社 岡山営業所	中国ニット有限会社	株式会社トキア
太平台医院	株式会社エステック	
ギフトプライス1	さとう記念病院	

赤い羽根共同募金へご協力ありがとうございました！

募金総額 **2,317,387円**

(戸別募金 職域募金 その他の募金)

昨年10月から町内全域で進めてまいりました赤い羽根共同募金では、皆様の温かいご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。お寄せいただいた募金は、全額、岡山県共同募金会へ送金し、来年度、勝央町の地域福祉を推進する事業や岡山県内の民間福祉施設の整備や団体活動費等に活用されます。



赤い羽根共同募金箱設置にご協力いただいた皆様

順不同、敬称略

あかり	いちくら	さとう記念病院	金時薬局	サン薬局
よりどころ薬局	どんどん市場	JA晴れの国岡山勝央支店	太平台(株)	板屋

「事務所移転のお知らせ」

ー 社協と包括が同一フロアで業務にあたります ー

勝央町社会福祉協議会は令和5年4月より、現事務所から廊下を挟んだ向かい側へ事務所を移転します。

新事務所には社協だけでなく、現在は勝央町総合保健福祉センター正面の町健康福祉部内に事務所を構える勝央町地域包括支援センター(包括)も入ります。

社協と包括は日常生活自立支援事業・成年後見制度などの権利擁護に関する事業、地域福祉推進団体(ふれあいの会)の支援、など似通った業務に携わっています。また、生活支援体制整備事業の受委託などを通して既に協働で業務に携わることも多々あります。今後は同一事務所で業務にあたることにより、重複業務の見直し、協力体制の強化、高齢者に関する相談窓口の一本化などを図り、町民サービス向上につなげていきたいと思っています。

また、令和5年1月10日より新事務所の工事が開始されています。事務所前の廊下が狭くなるなどご迷惑をおかけいたしておりますが、ご理解の程よろしく願いいたします。



包括とは

地域包括支援センターは、介護保険法に基づく組織で**高齢者が住みなれた地域でいきいきと暮らし続けることが出来るよう、必要な援助や支援を行う総合相談窓口**です。**設置主体は市町村**となりますが、社会福祉法人・民間企業などに委託している市町村もあります。勝央町は行政が直接運営しています。主な業務は「介護予防ケアマネジメント」、「総合相談」、「権利擁護」、「包括的・継続的ケアマネジメント」の4つです。

社協とは

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、**地域福祉の推進**を図ることを目的として、**全国、都道府県、市区町村**を単位に設置された**民間組織(社会福祉法人)**です。地域住民の声に柔軟に対応する民間組織としての**“自主性”**と行政との連携・協働のもと活動する**“公共性”**の二つの特徴を併せ持ち、**地域住民やボランティア、福祉・保健などの関係機関の協力を得ながら、**地域福祉を推進しています。